

**住宅火災の逃げ遅れで
多くの方が亡くなっています！**

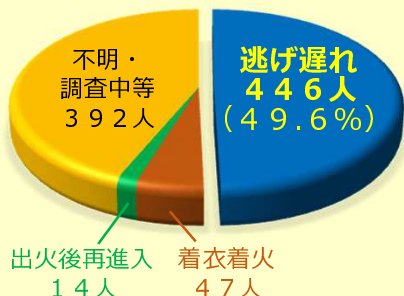
**住宅用スプリンクラーや住宅用自動消火装置で
大切な命と財産を守りませんか**



建物火災による死者のおよそ8割が“住宅”で亡くなっています！

その住宅火災による死者の多くは**逃げ遅れ**によるものです。
さらに死者の**およそ7割が65歳以上の高齢者**であり、その**高齢者の死者数は横ばい**の状況です。

住宅火災で死に至った
経過別死者発生状況
(令和元年 計 899人中)

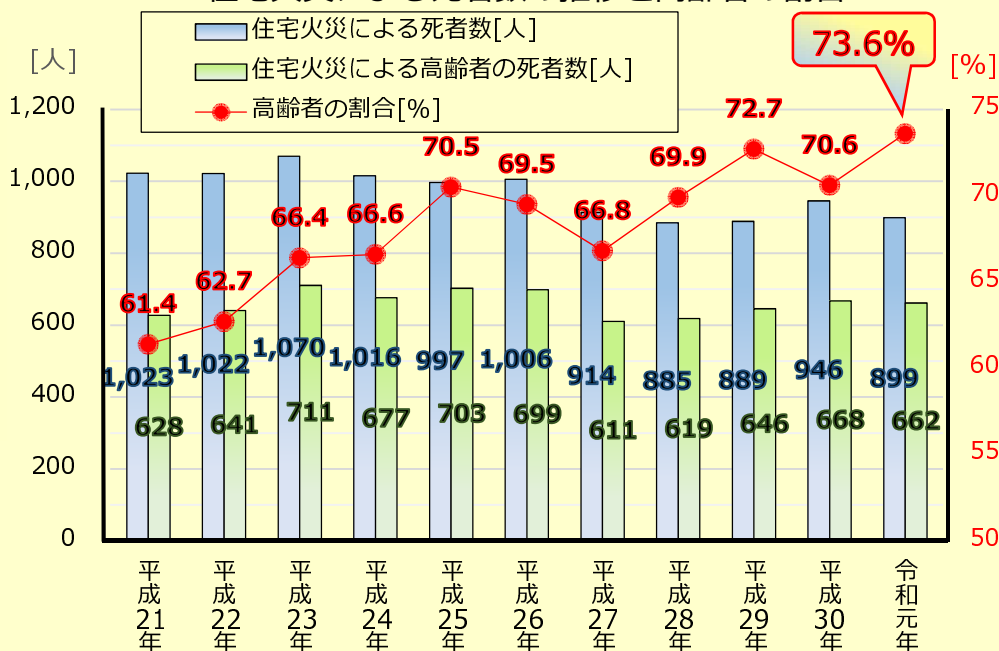


逃げ遅れ要因

- 1位 病気・身体不自由
- 2位 熟睡
- 3位 延焼拡大が早く

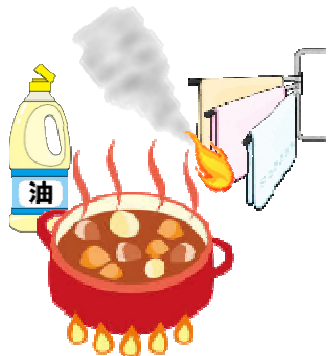
(令和2年版消防白書より、
放火自殺者等を除く)

住宅火災による死者数の推移と高齢者の割合



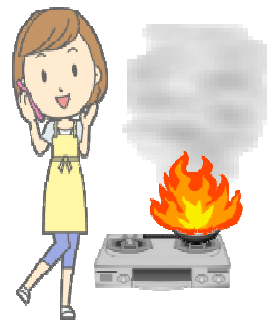
住宅には思わぬところに**火災の原因**が潜んでいます！

万一の火災による**被害低減**のため、高齢者など容易に避難できない方の**避難や救助時間確保**のために、
自動で効果を発揮する**住宅用スプリンクラー**や**住宅用自動消火装置**で備えましょう。



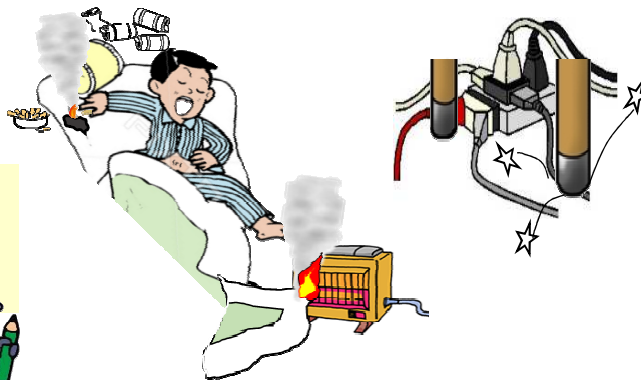
台所

- コンロで調理中に目を離す
(テレビ・来客・電話・スマホ等)
 - ・揚げ物油の発火
 - ・グリル等の油汚れの発火
 - ・ふきん等、周囲の可燃物に引火
- 水はねや蒸気による電気トラブル



寝室

- 寝たばこ
- 布団のそばのストーブ
- ぬれた電気毛布
- 仏壇のロウソク



リビング

- 電気コード類
 - ・たこ足配線
 - ・束ねた電気コード
 - ・家具による踏み付け
- ストーブ
- 白熱電球
- たばこの灰皿



住宅全体に備えたい！

「**寝室**」や「**リビング**」だけでも備えたい！

「**台所**」だけでも備えたい！

⇒ 「**住宅用スプリンクラー**」がおすすめです！

⇒ 「**住宅用下方放出型自動消火装置**」がおすすめです！

⇒ 「**天ぷら油消火用簡易装置**」がおすすめです！

～それぞれの特徴は次のページへ～

住宅用スプリンクラー … 「水で消す」

住宅用スプリンクラーは**水道水**を利用し、火災時の熱を感知すると、自動的にスプリンクラーヘッドから散水します。高齢者など容易に避難できない方の避難や救助の時間を確保できます。

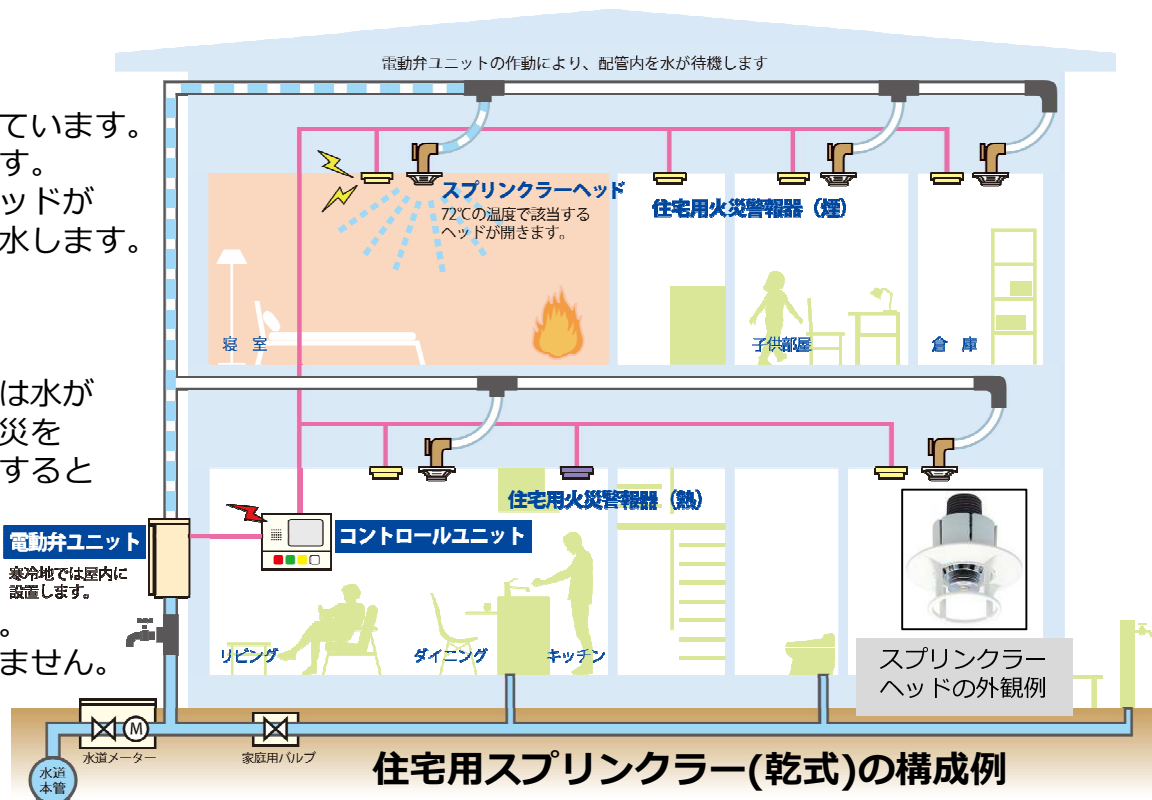
「**湿式**」と「**乾式**」の2種類があります。

湿式

- ・配管内に水が入っています。
- ・電気工事が不要です。
- ・スプリンクラーヘッドが熱を感知すると散水します。

乾式

- ・普段の屋内配管には水が入っておらず、火災を火災警報器が感知すると充水されます。
- ・配管等の破損による水漏れの心配がありません。
- ・凍結の心配もありません。



住宅用自動消火装置 … 「薬剤で消す」

住宅火災の初期消火に適した装置として国がその性能を規格化しており、「**住宅用下方放出型自動消火装置**」と「**天ぷら油消火用簡易装置**」の2種類があります。どちらも**装置の中に消火薬剤を備え**ており、火災の熱を感知すると自動で放出します。

住宅用下方放出型自動消火装置

一般的な住宅に設置しやすいよう、様々な形状や大きさの製品（本体床置、天井取付）があります。

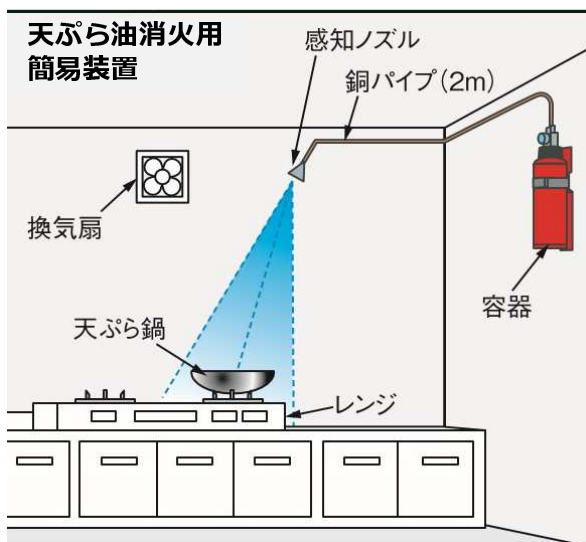
天ぷら油消火用簡易装置

台所火災専用の装置で、特に天ぷら油火災に対しては強力な消火能力を発揮します。

●設置例



●設置例



住宅用スプリンクラーおよび住宅用自動消火装置の製品例

		住宅用 スプリンクラー ※ 1	住宅用下方放出型 自動消火装置 ※ 2			天ぷら油消火用 簡易装置 ※ 2
外観例			A 	B 	C 	
防護範囲 ※ 3	一般火災	13㎡	8㎡	5㎡	2㎡	—
	台所火災 (天ぷら油火災)	—	—	3㎡	1㎡	0.5㎡
特徴		小型 で目立たない 住宅全体 の備えに最適 水道配管利用	装置単体で動作し設置が簡単で 既存の住宅 にも設置しやすい 「寝室」や「台所」等だけでも備えたい場合に最適			
参考サイズ 幅×高さ：重量		外観例参照 (天井取付)	20×85cm ： 28kg (本体床置)	31×21cm ： 9kg (天井取付)	20×25cm ： 5kg (天井取付)	10×47cm ： 4kg (壁面取付)
参考価格 (注記参照)		乾式 1室 ¥600,000- 1戸 ¥850,000- 湿式 1室 ¥350,000- 1戸 ¥480,000-	¥100,000-	¥66,000-	¥28,000-	¥32,000-

- ※ 1 参考価格は標準的な4LDK一戸建ての新築時に設置する場合の工事費込み価格の一例です。住宅用スプリンクラーの価格は建物の大きさや構造により異なります。
- ※ 2 参考価格は装置の定価です。設置工事が必要な場合、工事費は別途となります。住宅用自動消火装置の工事費は製品や建物構造、設置方法、設置台数等により異なります。(1台あたり ¥5,000～ ¥50,000-程度)
- ※ 3 住宅用スプリンクラーおよび住宅用自動消火装置の消火能力には限界があります。すべての火災に完全に対応できるものではありません。

～各製品の詳細は販売店へお問い合わせください。～

大切な命と財産を守るため！

ぜひご検討ください！



一般社団法人 **日本消火装置工業会**

<http://www.shosoko.or.jp>



本 部

〒105-0003
東京都港区西新橋2丁目18番2号
NKKビル4階
電話：03-5404-2181 FAX：03-5404-7371

関西支部

〒542-0081
大阪府大阪市中央区南船場3丁目2番22号
おおきに南船場ビル4階
電話：06-6245-0179 FAX：06-6245-6094

中部支部

〒453-0013
名古屋市中村区亀島2丁目12番地12号
コマツビル4階
電話：052-452-3971 FAX：052-451-4536